

授業科目 臨床栄養学Ⅲ

【担当教員名】 渡邊 榮吉	対象学年	4	対象学科	健栄
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
臨床栄養学Ⅲは、臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰおよび学外での臨床栄養学臨床実習Ⅱで学習してきた一連の科目の集大成と位置付けられる。  
同時に、これまでに履修した臨床栄養学に関する科目すべてを結びつけて理解する必要がある。さらに、復習と統合の視点から重点的な学習を行う。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】  
傷病者の病態や特徴に基づいた適切な栄養管理を行うための栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する考え方を理解し、これまでの諸科目での学習・実習経験を生かして具体的な栄養治療・評価方法を身につける。

1. 主要な疾病に関して、医学的視点から基本的事項を説明できる。
2. 主要な疾病の予防および治療における臨床栄養学の意義を具体的に説明できる。
3. 臨床検査パラメータについて、その目的や意義の説明と、結果の解釈・評価ができる。
4. ライフステージ別、疾患別に身体状況や栄養状態に応じた具体的な栄養管理方法を立案できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	各学生のテーマ決定	4	講義
2	発表 (興味ある分野を選択)	1	講義と学生による課題発表
3	発表	1	講義と学生による課題発表
4	外科疾患 術前・術後の栄養管理	1. 2	講義
5	内分泌疾患 糖尿病と高尿酸血症・痛風	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
6	高脂血症・肥満症	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
7	消化器疾患 胃腸疾患	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
8	肝・膵疾患	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
9	神経疾患 脳血管障害	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
10	腎疾患 慢性腎不全、糖尿病性腎症	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
11	循環器疾患 虚血性心疾患、高血圧症	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
12	呼吸器疾患 慢性呼吸器疾患	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
13	その他の疾患 アレルギー疾患、がん	3. 4	講義とメディカルカンファレンス
14	周産期医療 (妊産婦・小児疾患)	3. 4	講義とメディカルカンファレンス

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	病態栄養ガイドブック	日本病態栄養学会編	メディカルレビュー者	2005 ¥3500
	糖尿病治療ガイド	日本糖尿病学会	文光堂	2004 ¥600
	高脂血症治療ガイド	日本動脈硬化学会	南山堂	2004 ¥500
参考書	今日の病態栄養療法	渡辺明治	南光堂	2003 ¥3200
その他の資料	必要に応じてプリント			

【評価方法】 出席状況、レポート、定期試験より評価	【履修上の留意点】 症例提示によるメディカルカンファレンスは、症例の療養指導の問題点における管理栄養士のアプローチを個々が発表する実践の場であり、各疾患の診断・治療基準、栄養評価からの治療・栄養療法の対応について復習しておく。
------------------------------	--